

商業クリーニングでの注意点

Action! ・お家でチェック!お店をチェック!
・出す時にチェック!受け取り時にチェック!



Wがあれば、Xでも、クリーニング店で水洗いができます。ただし、家庭では洗えません。

クリーニングに出す前にお家で

- ✓ クリーニングに出せるかを確認する
- ✓ ポケットの中を確認する
- ✓ しみや汚れの場所を確認する
- ✓ ほつれや破れがないかを確認する
- ✓ ボタンや装飾品で注意が必要なものは取り外しておく

クリーニング店での洗い方

・ドライクリーニング

- P** パークロロエチレンなどの溶剤を使用します。
- F** 石油系溶剤などを使用します。
- X** ドライクリーニングはできません。

・ウエットクリーニング

- W** ウエットクリーニングができます。
*クリーニング店が特殊な技術で行うプロの水洗いと仕上げによる洗濯です。
- X** ウエットクリーニングはできません。



クリーニングに出す時に

- ✓ スーツなど揃いの物は一緒に出す
- ✓ しみや汚れがある場合は、必ずその場所と、何の汚れか、いつ付着したものか、など具体的に店員へ伝える
- ✓ ベルトやフードなど付属品がある場合は、店員に伝える
- ✓ クリーニングの処理方法の説明を求める
- ✓ 預かり証は必ず受け取り、内容を確認する

クリーニング店選びのポイント



クリちゃんマーク



LDマーク



Sマーク

- ✓ クリちゃんマークやLDマーク、Sマークの掲示があるかを参考にする
- ✓ 丁寧な説明、相互確認ができる店員がいる
- ✓ 預かり証を発行する

クリーニングを受け取る時に

- ✓ 預けた衣服が全てあるかを、お店の人と一緒に確認する
- ✓ 出来るだけその場でビニール袋から出し、しみや汚れの落ち具合をチェックする

クリーニング賠償責任って?

- ・クリーニング事故が発生した際、対応するための統一基準。原則としてLDマーク(組員)店、またはSマーク(標準営業約款)登録店舗で適用されます。
- ・基本的な賠償額は、価格、購入からの経過月数に対応した表により算出されます。

保管のポイント

- ✓ ビニールカバーを付けたまま保管しない
ビニールカバーを付けたまま保管すると、衣服の変色、変質、カビの発生、溶剤の残留による化学やけどの原因になることがあります

クリーニング事故賠償基準



困ったときは消費生活センターへご相談ください

消費者ホットライン

局番なし ☎188

お近くの消費生活相談窓口につながります